



# えほんだより

令和4年6月20日



## 絵本は子どもが生まれてはじめて出会う”本“

ここ十数年の社会現象として「赤ちゃんをあやしても反応しない」「笑わない」ということが大きな問題となっています。

絵本は幼児の成長に必要なのでしょうか？  
絵本がなくてもこどもは育ちます。それでも幼児に絵本が大切だということはそれなりに理由があります。

絵本は豊かな”言葉“の宝庫です。

親と子を結ぶ心の広場です。

♡幼児にとって絵本は、役に立つ、ためになるといったものではなく、”楽しみ“そのものだということ。

♡絵本は、子どもに読ませる本ではなく、“大人が子どもに読んであげる本“であること。親と子の絆が問題になっている現代の家庭で、家族が夕食を共にすることや、絵本を読んであげることは、子どもの成長に大きなよりどころを与えます。

♡子どもが好きな絵本は、繰り返し読んであげること。それが読書への大切な入口です。読書は字を読むことではなく、一冊の本の中へ夢中になって、我を忘れて入り込み楽しむことです。

子どもが育つのに必要なのは親が子どものほうに心に向けることです。親子で絵本を楽しむ時間は子どもにとってかけがえのない宝物の時間であることは間違いないです。大きくなって心に残っていくものです。



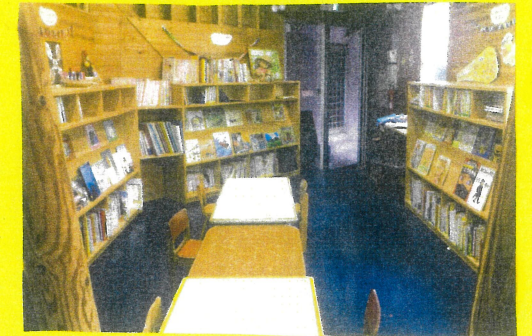
## 未満児さん向け絵本貸し出し★

事務室前にて未満児さん向けに絵本の貸し出しを始めました！早速絵本を借りているお姿があり、嬉しく思うことです。ぜひ、お家でも絵本をたくさん読んであげてくださいね。



## ★絵本室★

日本昔話、世界の絵本、日本作家さんの絵本、科学絵本、図鑑などたくさんの絵本が揃っています。以上児さんの絵本の貸し出しも行っています！



## ★紙芝居★

紙芝居が始まると、子ども達は目を輝かせ、物語の世界に入り込みます。絵と読み手の芝居で聞き手を魅了します。紙芝居の間、その部屋全体がお話の空間になるのがまた紙芝居の魅力の一つ。



## ”絵本“での見立てあそび

子ども達は自然と  
「はい、はんぶんこ！」  
「あーん」  
周りにいた子たちも  
「おいしいね～」  
一緒に楽しむ時間に  
ほっこりなります。  
絵本『はんぶんこ』

